



2019-20年度RIテーマ

ロータリーは世界をつなぐ

国際ロータリー 第2780地区

寒川ロータリークラブ



事務所: 〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F

TEL 0467(73)0046 FAX0467(74)0027

例会場: 寒川神社参集殿 例会日: 毎週 月曜日 18:30

会長 青木 誠 幹事 高波信幸

会報委員(第二クラブ委員会)

中村光良 若菜勝美 下里勝二 鈴木郁男 入澤 章 三澤京子 橋本研雄 林 裕士  
中野雅之 鈴木正秋

## 第2166回例会 2020年6月29日(月) 晴れのち時々曇り

司 会 石腰副幹事

唱 和 それでこそロータリー ソングリーダー: 若菜第二クラブ委員

メイクアップ 【本日分】椎谷会員(北海道 2500 ロータリー E クラブ)

【前回分】中村会員(小谷子どもカフェ)

### 青木会長の時間

今日で会長の時間は終わりますので最後に我が家の事についてお話しします。本業は、倉庫・アパート・店舗・駐車場等を管理会社に貸している不動産賃貸業です。コロナによる影響は今のところありません。今月には横須賀に賃貸住宅3棟・瀬谷に大型アパートの契約をしました。副業と言いたいですが、全くのボランティアで修道館青木道場という剣道道場をやっています。以前、親父がRCに入会した時は一業種一人による職業分類制限により剣道道場で登録しています。それでは剣道の話を書きます。親父は幼い頃から剣道を始め、戦争中の青年時代に徴兵制度で陸軍に入隊し、入隊先の上官が剣道経験者だったので皆より人一倍可愛いられ、外地(中国・ロシア等)に出兵する中、内地(千葉県流山市)に留まり難(死)を逃れる事が出来ました。いつも口癖は『芸は身を助ける』でなく『剣道は身を助ける』。心から「剣道をやった良かった。いつかは剣道に何らかの形で恩返しをしなくては」と思っていました。昭和50年11月、修道館青木道場は産声を上げ、この秋で45年目を迎えます。神奈川県剣道道場連盟に修道館青木道場も含む73団体が加盟し、昔は道場を持っている方が多かったようですが、今は約30道場、その他は体育館等を使用しています。恐らく要因としては生徒の減少・固定資産税の負荷・道場の修繕等にお金が掛かるためと思われる。4/1現在の生徒数は幼稚園生から小学6年生迄で28名です。中学生は学校の部活で稽古をするので道場には来ません。

稽古日は4回/週、稽古時間は小人17:00～18:30、大人19:00～20:30です。小学生も強くなりたい人は、大人の時間に一緒に稽古しています。年間試合数は6試合位で、小人全員が出場出来る数は3試合位、道場代表で3試合位です。6月に行われる全国道場少年剣道大会兼神奈川県道場少年剣道大会はコロナウイルスで中止になりましたが、昨年はその予選会となる神奈川県道場少年剣道大会小学生団体戦ベスト16になり、全国道場少年剣道大会に今年も出場権利を獲得し、日本武道館へ父兄と一緒に応援に行ってきた。主催は一般財団法人全日本剣道道場連盟、後援はスポーツ庁、内閣府、総務省、日本財団、日本武道館、全日本剣道連盟です。会長は元文部科学大臣下村博文衆議院議員で安部晋太郎総理の子分です。場所は日本武道館で、過去には橋本龍太郎さんが総理大臣の時に会長を務められ、開会式には子供達に稽古をつける為に道着を着用して出席され、会場で防具胴をつけ始めましたから関係者や父兄の方から注目の的でした。面具を顔に当て面紐を掴んで縛ろうとするのですが縛ることが出来ず、どうするかと見ていたら突然秘書が片隅から飛んで来て会場がどっと大笑い、縛り終えて一件落ち着き稽古が始まりました。因みに全日本剣道道場連盟の上に全日本剣道連盟があり、元トヨタ自動車名誉会長 張富士夫さんが会長です。大会は2日間にわたり行われ、1日目は体験談発表会と小学生団体戦、2日目は小中学生個人戦と中学生団体戦です。参加者は、北は北海道から南は沖縄まで総勢560チーム2,790名が

### 出席報告

会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率	前々回修正出席率
30名	30名	30名	100.00%	86.67%
本日欠席者				

16会場(34～35チーム/1会場)に分かれてトーナメント式で行われ、会場毎に優勝・準優勝・敢闘賞があります。優勝決定戦は16会場の優勝チームが集まり行います。選手や父兄の顔を見ますと近隣から来ている方は爽やかな感じがしますが、北海道や九州等遠方から来ている方は、やる気というか迫力をひしひしと感じました。試合中は、応援は拍手のみで声出しは禁止となっています。勝っても負けても選手も父兄もあちこちで涙を流している光景が見られます。遅くなりましたが、修道館青木道場は一回戦・二回戦は勝ちましたが、三回戦で力及ばず負けました。また、9月神奈川県剣道道場連盟剣道大会個人戦に修道館青木道場から中学生女子個人戦に2名出場して優勝とベスト8と良い結果になり、優勝者は全国道場少年剣道大会が宮城県で行われ、一回戦で僅差で負けました。最後になりますが、少年のスポーツ人気は、サッカーが圧倒的で、次に野球、ミニバスケで、武道では、柔道、空手で、剣道は道着・防具・竹刀と金がかかり、極めつけは面具を被った瞬間のツン～とする汗臭さから敬遠されがちです。お知り合いの方で興味がある方がいらっしゃれば紹介してください。

## 誕生祝

下里勝二名誉会員(4月分)、橋本会員(5月分)



## 幹事報告

### 例会変更

藤沢、茅ヶ崎中央、各RC

### 週報受理

寒河江RC

### その他受理

#### ●ガバナー事務所

～2021年台北国際大会登録受付開始のお知らせ{2021.6/12-16}

～2018-19年度財団寄付への表彰バナー・感謝状{〇100%ロータリー財団寄付クラブバナー:会員全員が年次基金・オイリオプラス基金・恒久基金のいずれかに少なくとも25ドル以上の寄付をし、1ロータリー年度の一人当たりの平均寄付額が100ドル以上に達したクラブに贈られます。世界で4,000のクラブが受賞〇END POLIO NOW「歴史をつくるカウントダウン」キャンペーン感謝状:ポリオ撲滅活動に少なくとも1,500ドルを寄付したクラブ}

#### ●茅ヶ崎RC

～第4グループ2019-20年度IM報告書・DVD(事務局にて保管)

#### ●茅ヶ崎湘南RC

～今年度青少年交換事業決算書(本日回覧しております)、分担金余剰金返金82,863円

#### ●AMDA(アムダ)

～「夏募金-コロナに負けるな!」協力依頼

## 回覧

●情報誌「みんなとこ」に士林RCからの医療用マスクを保健所に寄贈した件と、「町内医療機関・介護福祉施設にマスクとゴム手袋配布」時の記事が掲載されました。

●RI日本事務局財団室NEWS 2020年7月号 → 当クラブHPよりご覧いただけます

## 委員会報告・同好会報告 なし

## 2166回スマイルボックス

第二クラブ委員会 入澤委員 合計64,000円

### ◎下里勝二名誉会員

寒川ロータリークラブに48年間お世話になりました。健康で一日も欠席せず現在まで経過しました。親子そろってこのような席を作っていただき感謝しております。長い間ありがとうございました。

### ◎青木会長・高波幹事

皆さんこんばんは。本日はいよいよ今年度の最終例会になります。一年間ありがとうございました。井上年度でも引き続き皆様の積極的な参加をよろしくお願いたします。会長・幹事共、この一年で完全燃焼です。

### ◎石塚会員

- 1)青木会長、一年間ありがとうございました。
- 2)下里さん、これからもよろしくお願いたします。
- 3)第245回ゴルフ大会で優勝させていただきました。

### ◎島村会員

- 1)下里名誉会員、長い間大変お疲れさまでした!
- 2)下里会員、これから長くお世話になります。よろしくお願いたします!

### ◎中村会員

皆さん一年間スマイルにご協力いただき、ありがとうございました。特に親睦委員会のご協力があって、目標の100万円を上回ることができました。ご協力ありがとうございました。

### ◎下里会員

いよいよ入会いたしました。今後、よろしくお願いたします。

### ◎井上晋一会員

下里さん、永い間ありがとうございました。

### ◎若菜会員

下里さん、永年にわたりお疲れさまでした。

### ◎内野会員

◎秋本、石腰、磯川、井上(稔)、入澤、小澤、金子、菊地、椎野、清水、鈴木(郁)、鈴木(正)、中野、橋本、林、三澤、三留、村松、山本(和)、山本(哲)、各会正)、中野、林、三

### 三留、村松、山本(和)、山本(哲)、各会員

#### 青木会長最終スピーチ



皆さんには一年間大変お世話になりました。三澤年度から受けた2019-20年度、創立47周年目が残すところ明日で終わります。今年度は歴代まで残る出来事「新型コロナウイルスの感染拡大」という前例のない事態を受け、緊急事態宣言発令・不要不急の外出の自粛で例会が約3ヶ月間開催中止となり、プログラムスケジュールは停滞しました。その間、高波幹事や山本事務局には、色々なアイデアを駆使してLINEを使っただけの会員への情報発信を始め私の至らないところのフォローをスピード感を持って対応していただきありがとうございました。お二人のお陰で朝からスッキリした気持ちで今日を迎えることが出来ました。縁の下の力持ちになっていただき一年間で協力感謝申し上げます。今年度の世の中の出来事をまとめてみました。嬉しい出来事もありました。7月：京都アニメーション建物に男がガソリンをまいて火をつけ全焼。死者は36人、負傷者は33人、平成以降の火災では死傷者が最多の大惨事。8月：ゴルフの全英女子オープンで、渋野日向子さんが初優勝。男女を通じて、日本勢が海外メジャーで優勝するのは、1977年の樋口久子さん以来、42年ぶり2人目。9月：アジア初開催となるラグビー・ワールドカップ日本大会が開幕。日本代表は、初の8強入り。台風15号・19号・21号が関東地方や福島県を通過。箱根町は1日の降水量が観測史上1位の922.5ミリを記録するなど、東日本の広い範囲で大雨。東北や関東を中心に至るところで堤防が決壊。10月：消費税10%スタート。引き上げ時の駆け込み需要の反動減などから個人消費が暫く落ち込み。リチウムイオン電池を開発した旭化成 吉野彰氏らノーベル化学賞受賞。沖縄・首里城から出火。正殿など計8棟が焼損しました。平成元年に復元工事が始まり、今年1月に全体の工事が終わったばかりでした。1月：令和初の新年一般参賀が皇居で行われ、68,710人が訪れました。大型客船ダイヤモンド・プリンセス号から始まった新型コロナウイルス。全世界に広がり経済は1930年代の大恐慌やリーマンショックやバブル期より大停滞。緊急事態宣言が発令されて、不要不急の外出自粛。商業施設や感染の可能性が指摘される業種の休業要請により、今後の生活が心配です。では、寒川ロータリークラブの1年間はどうかだったのか？会長方針に記載しましたが、会員相互の親睦を深め元気なクラブにして行きたい、楽しいクラブにして行きたい、思い出が

残るクラブにして行きたい、と取り組んできました。例会後の情報交換懇親会開催に、金子親睦活動委員長をはじめ委員の皆さんのご協力で、従来の問題点(移動が伴うと参加者は激減する)を克服した素晴らしいアイデアで感銘しました。プログラムは順調に消化してまいりましたが、先程も言いましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により3ヶ月の休会となりました。世の中の状況を分析し、例会が再開できるか臨時理事会を都度開催し、公共イメージと認知度の向上や奉仕活動に努め、姉妹クラブの台北士林RCよりいただいた医療用マスクは茅ヶ崎保健所・茅ヶ崎市立病院に寄贈。新型コロナウイルス対応緊急地区補助金を活用した事業「寒川町内の医療機関・介護福祉施設(約60ヶ所)へ不織布マスク・ゴム手袋の配布」による地域活動への参加。2年前の青少年交換学生ナティの母国メキシコは新型コロナウイルスが猛威を振るい救いを求めて連絡があり、早速マスク発注と準備。各委員会の皆さん、大変お世話になりました。第一クラブ委員会は、前年度同様会員拡大に班別集会等を開催し、昼例会後に地域を回り加入促進を積極的に進めていただきました。一年間ご協力をいただき感謝申し上げます。第二クラブ委員会、特に中村委員長には二ノ宮会員の委員長承認がされた直後に退会されて日がない中、急遽受けていただきありがとうございました。メンバーが与えられた役割を誠実にこなすスムーズに進行することが出来ました。スマイルはコロナウイルスにより例会数が減っているにも関わらず先日100万円達成の嬉しい報告がありました。一年間ご協力をいただき感謝申し上げます。親睦活動委員会の金子委員長は「自分が受けるから任かせて。楽しくまとまりのあるクラブにしていきたい」と言っていたが、しかも、自らメンバー心得を作成し自覚を促し認識を高めていただきました。水を得た魚のような心境で心強く感じました。今日の下里勝二元会員と宏規新会員の歓送迎会兼納会をもって終了ですね。例会中止で計画が残ってしまい残念です。一年間ご協力をいただき感謝申し上げます。職業奉仕委員会村松委員長には、職業奉仕の概念を理解していない会員や入会歴の浅い会員にフォーラムや勉強会を通じ、理解力を高めた活動ありがとうございました。一年間ご協力をいただき感謝申し上げます。社会奉仕委員会三澤委員長には、公共イメージと認知度の更なる向上に取り組みまれ、小谷子どもカフェの継続支援に張り切っていただきました。新型コロナウイルスの感染拡大で中止になってしまい楽しみにしている子供達や関係者にはとても残念です。次年度も継続支援していきたいと思っております。新型コロナウイルス対応緊急地区補助金の活用奨励、今年度の新型コロナウイルス対応事業に対して次年度の地区補助金を使って、町内の医療機関・介護福祉施設(約60ヶ所)へ不織布マスク・ゴム手袋を配布と地域活動にありがとうございました。一年間ご協力をいただき感謝申し上げます。国際奉仕委員会は、前年度、クリスマス家族例会でハワイ・ホノルル国際大会に行こうと話が盛り上がり、井上稔委員長にお願いしました。進めて行く中で日程や金額等色々な問題はありましたが、一つ一つクリアして決定した矢先、新型コロナウイ

ルスで大会が中止となって残念に思います。来年度、台湾国際大会・台北士林RC創立45周年大会、また台北士林RCとの3年毎の調印式を日本に迎えて開催が出来る事を切に望みます。また、寒河江RC創立60周年記念式典に親睦活動委員会と協力しながら、多くの会員をまとめて上げ、事故怪我なく楽しく過ごさせていただきました。参加者全員が思い出に残る1ページになったことと思います。一年間ご協力をいただき感謝申し上げます。クラブ会計の清水会員、会計監査の鈴木会員、SAAの菊地・内野両会員、創立50周年準備の菊地委員長をはじめ委員の皆さん、定款細則諮問委員会の内野委員長をはじめ委員の皆さん、クラブ研修リーダー兼長期ビジョン検討委員会の磯川委員長をはじめ委員の皆さん、地区補助金管理者井上晋一会長エレクト、地区に出向の三澤会員・村松会員、町に出向の石塚会員・村松会員・三澤会員一年間ご協力をいただき感謝申し上げます。

### 主な活動内容の報告

1. RIロータリー賞はロータリー戦略計画の優先事項を支えるために、活動項目を達成したクラブを称えることを目的としており丸1年間をかけて取り組みました。大きな項目には「人びとをつなぐ」と「行動する」とに分かれおり、「人びとをつなぐ」では9項目うちの5項目で達成、「行動する」では9項目うちの5項目を達成する事が出来ました。

2. 会員増強と維持: 減2名

入会者1名(下里宏規会員)、退会者3名(二ノ宮雅一会員、吉田豊治会員、下里勝二会員)

3. 公共イメージと認知度の向上、中長期計画の策定と短期計画の実行

公共イメージと認知度の向上では先程の説明の寒川町内の医療機関・介護福祉施設へ不織布マスク・ゴム手袋を配布、青少年交換学生ナティより、メキシコでの新型コロナウイルス感染拡大によりマスクを調達。発送準備中。

中長期計画の策定と短期計画の実行では、創立40周年記念事業で桜植樹し、町内のあちこちで花見が出来る様に毎年植樹を進めて行く事を確認しました。長期継続事業「桜植樹」行方日本花の会に苗木無料配布を申請し10本届きましたが苗木が細い為、植樹は出来ませんでした。次年度も日本花の会に苗木10本無料配布を申請して計20本を植樹する予定です。

4. RC財団・米山奨学会への寄付達成

・年次寄付 5,280ドル ・ポリオ寄付 2,000ドル ・米山奨学会寄付 570,000円

5. 姉妹クラブとの交流

・11/1-3: 寒河江RC創立60周年記念式典出席と交流会参加 会員16名

・台北士林RC創立44周年記念式典は新型コロナウイルスの為中止

最後に活動方針にあります「会員相互の親睦を深め、元気なクラブにして行きたい、楽しいクラブにして行きたい、思い出が残るクラブにして行きたい」と取り組んでまいりましたが、新型コロナウイルスという生涯忘れられない嫌な思い出が残る1年になりました。しかしながら、

やり遂げたという満足感・達成感があります。会長幹事より会員の皆さんに、「一年間ご協力をいただきありがとうございました」

### 下里勝二元会員送別会 並びに 下里宏規新会員歓迎会 + 納会

司会 金子親睦活動委員長

19:10	開会挨拶	青木会長
	新会員より一言	下里宏規会員
	退会会員より一言	下里勝二様
	下里勝二様に記念品贈呈	
	乾杯	三澤直前会長

= 歓談 =

新会員・退会会員に一言

20:10	閉会挨拶	井上会長エレクト
-------	------	----------

